

無機EL

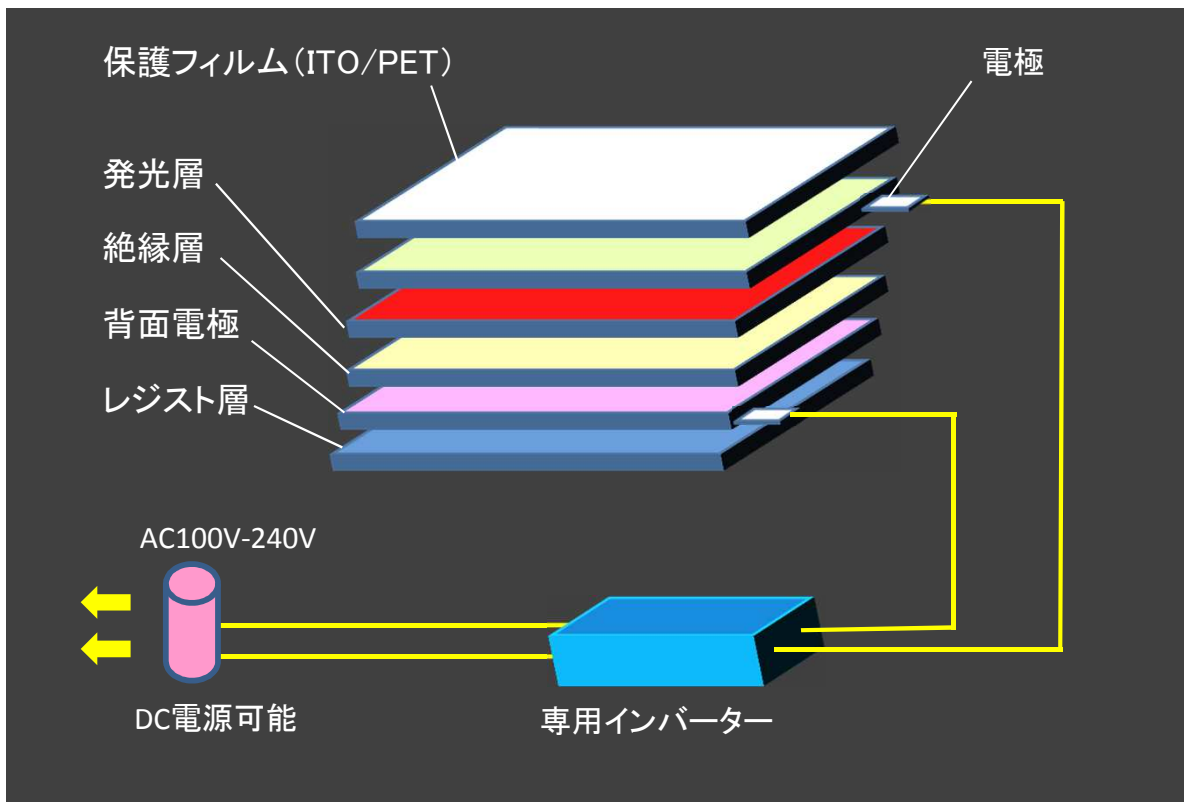
☆無機ELとは

- ・無機EL(エレクトロルミネッセンス)とは、無機化合物の蛍光体に電圧を印加し発光させる発光素子です。
- ・薄くて、軽量また、輝度が高くない事から夜間の補助灯、イルミネーションとしての用途が主流の面光源です。
- ・硫化亜鉛などを基質として使用し、そこに銅などの単色発光する物質を添加して製作しており、駆動方法は交流駆動型です。

☆無機ELの原理

- ・ELディスプレイは、電極の間に発光体を挟んだ構造です。その電極全体に交流電流を加える事によって、発光体内粒子に電位の差を生みだし、発光します。

☆EL内部構造イメージ図



☆無機ELの特徴

- ・均一な面発光
- ・薄型軽量
- ・発熱軽微 (+2℃程度)
- ・目に優しい (可視光線のみ存在)
- ・応答速度が速い
- ・点滅時残光なし
- ・省消費電力
- ・有機ELに比べ安価
- ・形状設定が自由にできます (R形状、ギザギザ等)
- ・局所発光、両面発光可能
- ・極低温での発光可能
- ・球切れ、ちらつきがない。
- ・振動、衝撃に強い
- ・光害、虫害軽微

無機EL製品参考写真

※四角形、円、ギザギザ状等、ご希望の形状での発光が可能です。

